

# もみじ皿のつくりかた

※タタラとは板状になった粘土のことです。



① あらかじめ切っておいたタタラを用意します。タタラは6mm。



② ガーゼでサンドイッチにします。



③ 両サイドに5mmのタタラ板を置き、延べ棒でのします。粘土が1mm圧縮されます。



④ 石膏型にガーゼをかぶせます。



⑤ タタラをかぶせます。



⑥ タタラを軽く押し付けます。



⑦ 型からタタラをはずします。このとき下のガーゼははがしません。



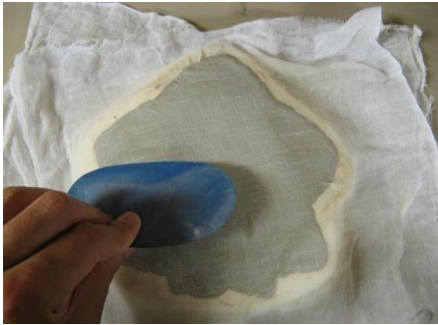
⑧ もみじの輪郭に沿って針でカットします。



⑨ もう一度ガーゼごと石膏型にのせ直します。



⑩ 砂ぶくろ※でたたきます。



⑪ ガーゼをのせ、ゴムベラでならします。



⑫ ガーゼごと取り外します。



⑬ ガーゼをはずし、端が落ちないようにささえ※を置きます。



⑭ 持ち上げても形が崩れない程度まで、ビニールをかけて乾燥させます。



⑭ 少し乾いたら、カギベラや手でバリを取ります。



⑭ 仕上げにぬれたスポンジを軽くしぼって面取りします。

※砂ぶくろは、まずビニールに砂を入れ、それを布で覆い、きんちゃく状にしてつくります。

※ささえは、ここでは、水道用のウレタンパッキンをカットして使っています。

木や粘土、ホースなどでも良いです。

# 木の葉皿のつくりかた

基本的にはもみじ皿のつくりかたと同じです。  
ただ今回は足をつけてみます。



- ① 粘土を適量に取り、手で丸めて上のような形状にします。  
皿は基本的には3つ足です。



- ② ぼかし刷毛に水を軽く含ませます。



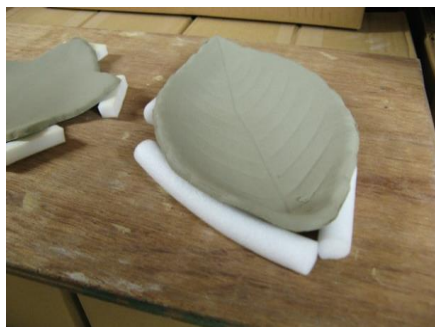
- ③ 接着したい場所にゴシゴシこすりつけキズと泥をつくります。



- ④ 足にも同様にキズと泥をつけます。



- ⑤ 接着します。足を軽く押しつけて動かなくなるまで回すようにすると万全です。



- ⑥ ささえをつけて、ビニールをかぶせて、持ち上げても形が崩れない程度に乾燥させます。



- ⑦ もみじ皿と同様仕上げをして完成です。